

「希少なランと中琉球の森にくらす動物たちの生態と保全について」

6月12日(水)

18:25～20:20

場所 伊仙町中央公民館
(伊仙町伊仙1842)

主催 国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所 九州支所

共催 徳之島地区自然保護協議会、徳之島エコツアーガイド連絡協議会
後援 環境省沖縄・奄美自然環境事務所、NPO法人徳之島虹の会

<講師と内容>

辻田有紀(佐賀大学農学部)
「ランの多様性、種子の特徴、自生地播種の取り組み」

木下晃彦(森林総合研究所 九州支所)
「ランの生活について光合成をやめたランなどについて」

蘭光健人(佐賀大学農学部)
「着生ランの共生菌と自生地播種の取り組み」

関 伸一(森林総合研究所 関西支所)
「琉球の島を結ぶ赤い鳥・アカヒゲ」

小高信彦(森林総合研究所 九州支所)
「中琉球の森にくらす固有動物の生態と保全」



フウラン
提供: 筑波実験植物園 鈴木和浩氏

問い合わせ

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 九州支所 電話 096-343-3168